

工 事 番 号		部 長	課 長	課長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	令和 6 年度	本町古浜線（4工区）道路改良工事（6-2） 仕様書 街路事業 三原市本町一丁目 補助 仕様書					
施工年度							
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工延長 L= 100 m 側溝工 L= 56m 防護柵工 L= 81m							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本町一丁目 本町古浜線（4工区）道路改良工事（6-2）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
 - ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、原則として、請負代金額が1,000万円以上1億円未満の工事は、中間検査を1回実施し、1億円以上の工事は2回実施する。

第3節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-24 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第4節 コリンズ（CORINS）への登録

本工事におけるコリンズ（CORINS）への登録については、土木工事共通仕様書1-1-1-5及び1-1-2-4 コリンズ（CORINS）への登録によらず次のとおりとする。

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績データを作成し、発注機関確認担当者情報を入力した「事前確認のお願い」をコリンズから監督職員にメール送信し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜、コリンズに登録をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金額500万円以上（単価契約の場合は契約総額）の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

また、コリンズが発行する「登録内容確認書」は、コリンズ登録時に監督職員にメール送信される。

なお、変更時と工事完成時の間が10日間（土曜日、日曜日、祝日等を除く）に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。

また、本工事の完成後において訂正又は削除する場合においても同様に、コリンズから監督職員にメール送信し、速やかに監督職員の確認を受けた上で、コリンズに登録申請しなければならない。

受注者は、登録作業及び内容確認については次のとおり対応する。

[1]受注者は、工事实績データの作成及び※発注機関確認担当者情報の入力後、コリンズ上で「メール送信で提出」を選択する。

[2]受注者は、[1]によりメール送信された「事前確認のお願い」について監督職員の確認を受ける。

[3]受注者は、コリンズから送信される、確認年月日を明記した「登録のための確認のお願い（監督職員が登録内容を承認した旨のメール）」を確認し速やかに、コリンズへ登録する。

[4]「登録内容確認書」については、コリンズから監督職員にメール送信されるため、受注者による提示は必要ないものとする。

なお、受注者は、「低入札価格調査制度事務取扱要綱」による「低価格入札者」として契約した場合、工事实績情報システム（コリンズ）に工事实績情報を登録する際は、「低価格入札である」にチェックをした上で、「事前確認のお願い」を作成し、監督職員の確認を受けること。なお、低入札技術者については主任技術者として登録し、公告等で求める資格を満たすことを確認できる資料を提示すること。

※発注機関確認担当者情報は、次のURL（三原市HP、契約課、コリンズ・テクリスの登録内容確認の電子化について）に掲載される資料を参考にすること。

<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/uploaded/attachment/143997.pdf>

第5節 週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による、週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては、「三原市週休2日工事等実施要領」に基づき実施するものとする。

第6節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事とする。

- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
 - 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。
- ※次のURL（三原市HP、契約課、熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について）に掲載される資料を参考のこと
<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/uploaded/attachment/135523.pdf>

第7節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第8節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。
- 2 計画の掲示及び公表
受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm
- 3 実施書の提出
受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

- 4 工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。
- 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
 - (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
 - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第2章 材料

第1節 自由勾配側溝

当該工事に使用する自由勾配側溝については、すでに製作してあるもの運搬して使用すること。

仮置場所 広島県水道広域連合企業団 三原事務所

第2節 防護柵

防護柵については、承認図を作成して承諾を受けること。

第3章 施工条件

第1節 工程

1 関連する別途工事

- (1)

工事名
影響箇所
他工事の内容
時期

令和5年度繰越 本町古浜線（4工区）道路改良工事（その2）
N0.2付近～N0.5+9.0付近
コンクリートブロック積工
令和6年1月～令和6年11月
- (2)

工事名
近接箇所
他工事の内容
時期

令和6年度 本町古浜線（4工区）道路改良工事（その1）
N0.4付近～N0.8付近
BOXカルバート工
令和6年5月～令和7年3月
- (3)

工事名
影響箇所
他工事の内容
時期

水道管移設工事
河原谷川河川内
水道管移設
令和6年10月～令和6年11月

2 施工時期・時間の制限

- (1)

施工内容
時期
時間
施工方法・理由

工事全般
全工事期間
8：30～17：00（作業可能時間）
搬入路及び現場出入口付近が通学路であるため、登下校時間は工事用車両の通行を行わないこと。
- (2)

施工内容
時期
時間
施工方法・理由

仮設工・地盤改良工・函渠工・コンクリートブロック積工
湧水期施工とする
8：30～17：00（作業可能時間）
施工時期が限られるため、施工方法について入念に計画し施工すること。

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 公害対策

- 1 公害防止
施工方法 コンクリート破砕において、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。
建設機械・設備 低騒音型機械
作業時間 10時～15時
- 2 濁水・湧水処理
内容 河川の濁水対策として、土のう積を施工することを見込んでいる。
- 3 事前・事後調査
調査区分 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。
(設計変更の対象とする。)
調査時期 施工前・施工中・施工後(1ヶ月以内)
調査内容 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範囲 工事箇所から10m範囲
- 4 粉じん対策
管理内容 粉じん防止の散水
範囲 事業用地内工事用通路及び出入口付近

第4節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
作業期間中、交通誘導警備員を1(人/日)配置することを見込んでいる。

第5節 工事用道路

- 1 仮設道路
安全施設 出入口に柵を設置すること。
工事後の処置 原形復旧

第6節 盛土

- 1 流用土 (工事内流用)
本工事の施工により発生する土砂については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

第 7 節 建設副産物

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第 9 節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場所 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。

2 法定外の労災保険の付保

- (1) 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとす。
- ### 3 工事成果
- 工事成果は、市が貸与した図面数量データを基に修正すること。ファイル形式については、図面はAutoCad、数量計算書はExcelとし、バージョンについては監督員と協議すること。
- 成果品の提出時期は工事完了期日の1ヶ月前を原則とすること。

第 4 章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
側溝工		式		1	レベル3
自由勾配側溝	材料別途 1000≧重量	m		32	レベル4
自由勾配側溝	材料別途 1000<重量≦2000	m		24	レベル4
側溝蓋	蓋版(各種) コンクリート蓋	枚		36	レベル4
側溝蓋	蓋版(各種) 鋼製グレーチング T-2, 細目, みぞ幅300[997×400]	枚		10	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 機械施工	m3		2	レベル4
舗装版切断	AS t= 5 cm	式		1	レベル4
舗装版破碎	AS t= 5 cm	m2		25	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	Co殻	m3		2	レベル4
殻処分	Co殻	m3		2	レベル4
殻運搬	AS殻	m3		3	レベル4

工事数量総括表

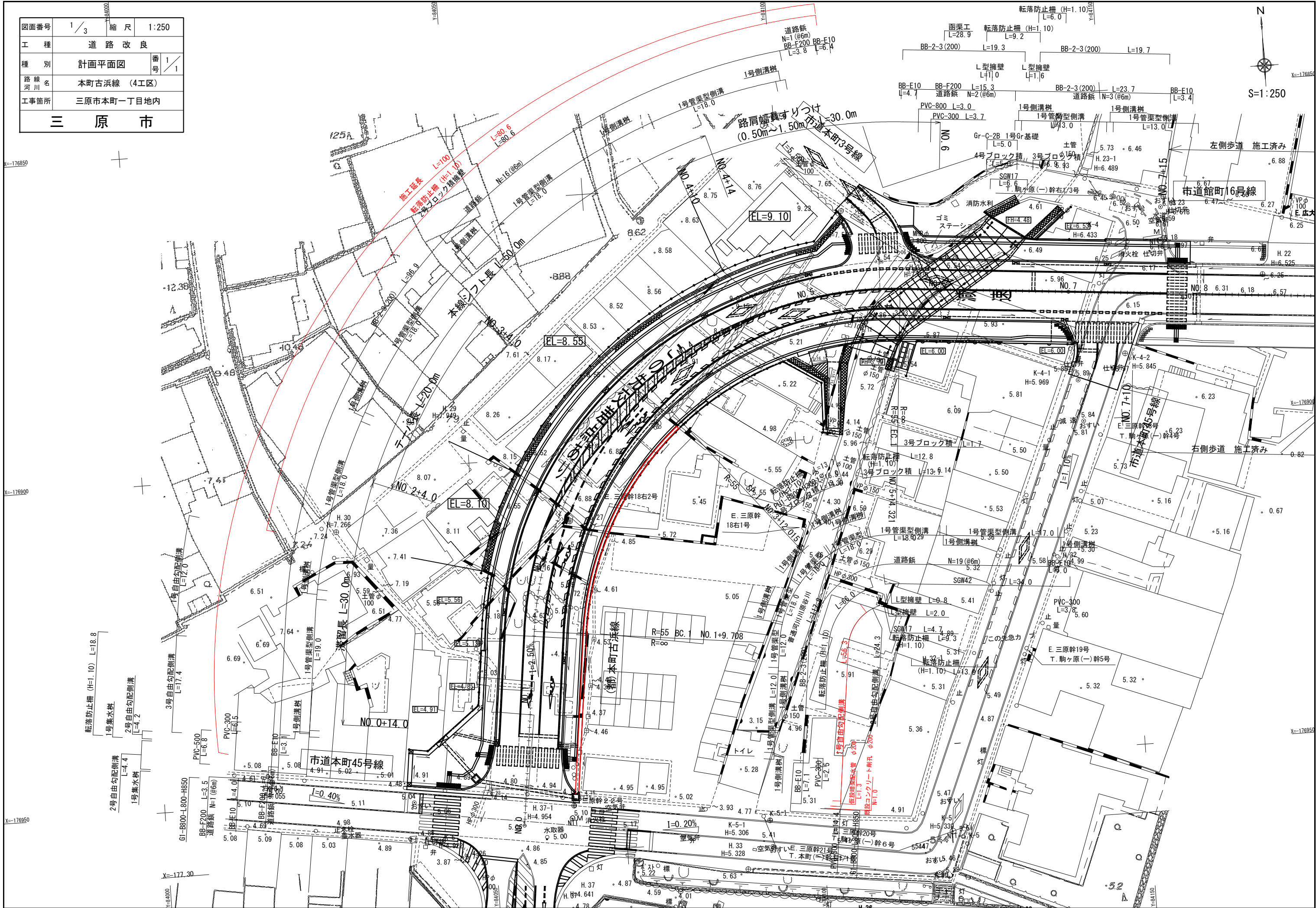
頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
殻処分	AS殻	m3		3	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
土留・仮締切工		式		1	レベル3
仮水路工		式		1	レベル3
舗装		式		1	レベル1
舗装工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	RC-30 t=10cm	m2		25	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度AS 20mm	m2		25	レベル4
防護柵工		式		1	レベル2
防止柵工		式		1	レベル3
転落(横断)防止柵	H1200 アンダーカバー仕様	m		81	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		6	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2

工事数量総括表

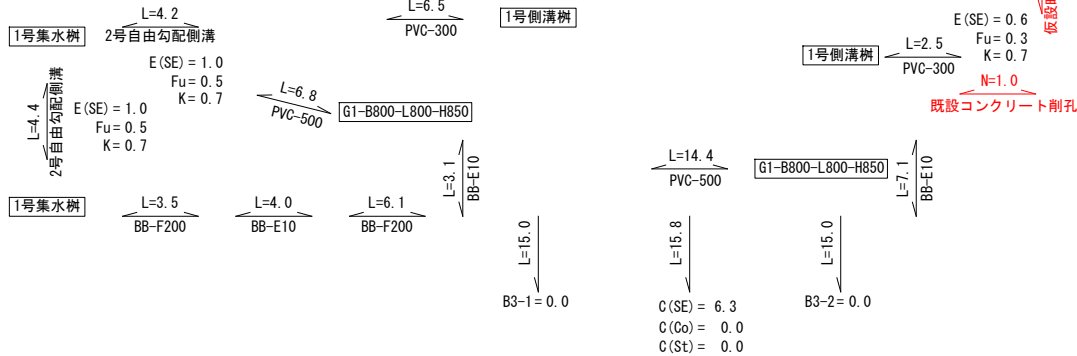
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

図面番号	1 / 3	縮 尺	1:250
工 種	道 路 改 良		
種 別	計画平面図	番号	1 / 1
路 線 名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三 原 市			



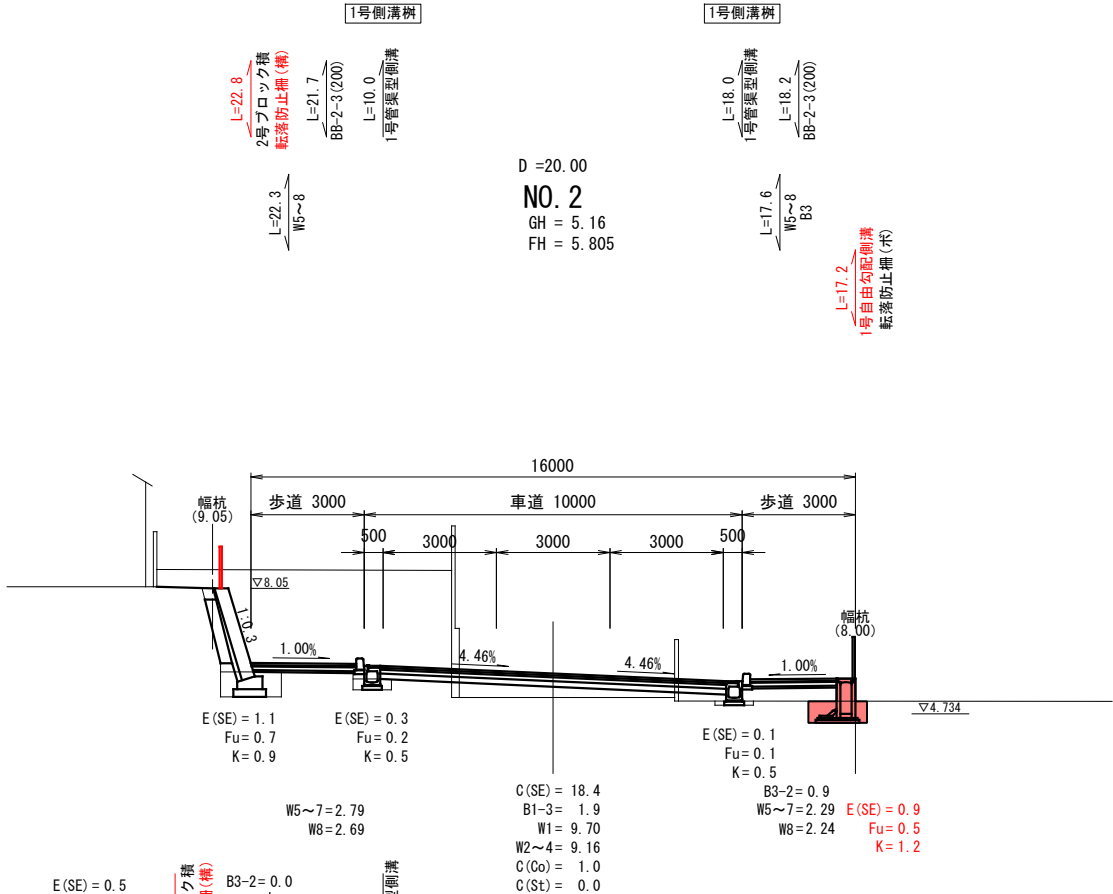
図面番号	2 / 3	縮 尺	1:100
工 種	道 路 改 良		
種 別	横断面図	番 号	1 / 3
路 線 名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三 原 市			

DL = 0.00

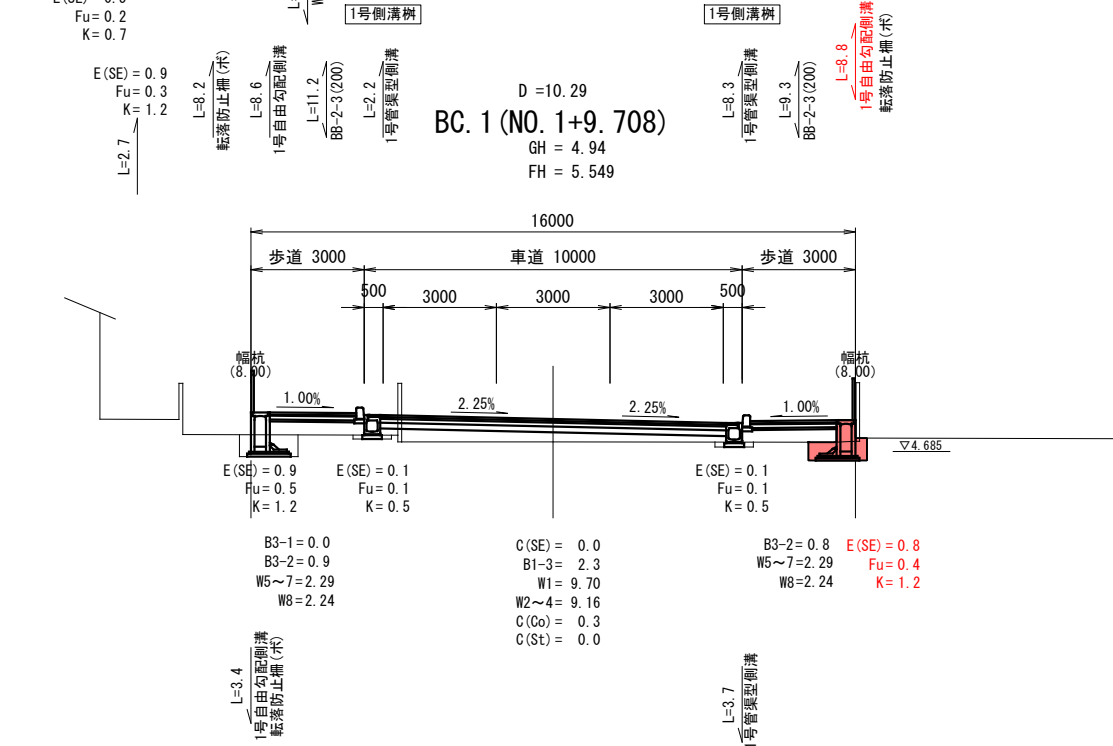


DL = 0.00

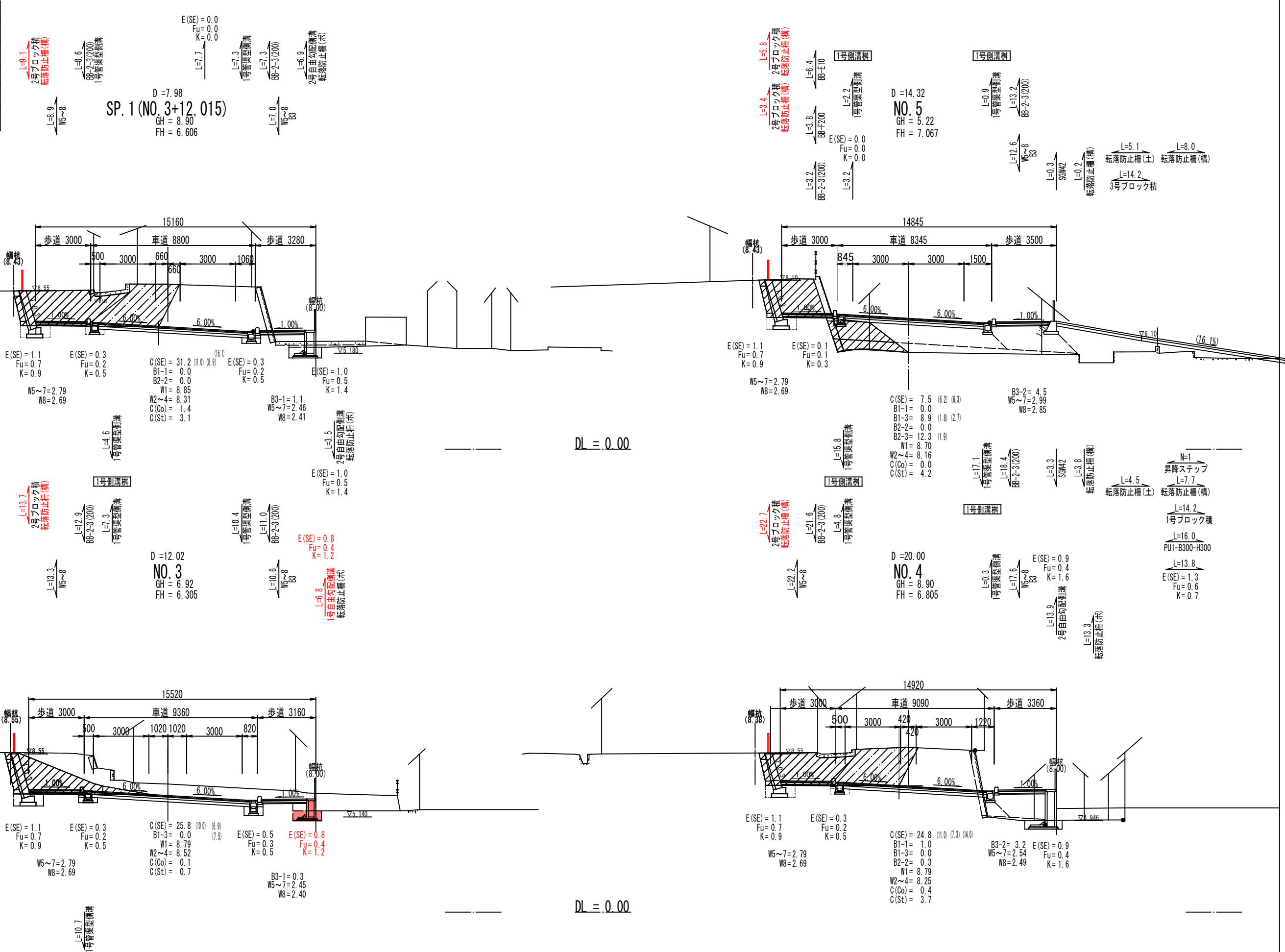
DL = 0.00



DL = 0.00



図面番号	3 / 3	縮 尺	1:100
工 種	道 路 改 良		
種 別	横断面図	番 号	2 / 3
路 線 名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三 原 市			



参 考 資 料

一本町古浜線（4工区）道路改良工事（その2）－

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-06. 08. 01 (0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 03 4週8休以上【独自】 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証 (0. 04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良	1	式			Y1E01 レベル1
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 土砂	40	m3			Y1E01090102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	40	m3			SPK24040015 00 単第0 -0001 表
埋戻し 土砂	20	m3			Y1E01090103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK24040020 00 単第0 -0002 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 材料別途 1000≧重量	32	m			Y1E01090304レベル4
自由勾配側溝 材料別途 1000≧重量	32	m			SDT00015 00 単第0 -0003 表
自由勾配側溝 材料別途 1000<重量≦2000	24	m			Y1E01090304レベル4
自由勾配側溝 材料別途 1000<重量≦2000	24	m			SDT00015 00 単第0 -0004 表
側溝蓋 蓋版(各種) コンクリート蓋	36	枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 材料別途 40≧重量	36	枚			SDT00017 00 単第0 -0005 表
側溝蓋 蓋版(各種) 鋼製グレーチング T-2, 細目, みぞ幅300[997×400]	10	枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 材料別途 40≧重量	10	枚			SDT00017 00 単第0 -0005 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物 機械施工	2	m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	2	m3			SDT00031 00 単第0 -0006 表
舗装版切断 AS t= 5 cm	50	m			Y1E01120602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	50	m			SPK24040306 00 単第0 -0007 表
舗装版破碎 AS t= 5 cm	25	m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	25	m2			SPK24040305 00 単第0 -0008 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 Co殻	2	m3			Y1E01121601 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	2	m3			SPK24040151 00 単第0 -0009 表
殻処分 Co殻	2	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co塊受入費 再生工場搬入	4	t			W0001
殻運搬 AS殻	3	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.0km以下(2.5km超)	3	m3			SPK24040151 00 単第0 -0010 表
殻処分 AS殻	3	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト塊受入費 再生工場搬入	7	t			W0002

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y1E011504 レベル3
土のう	16	袋			Y1E01150419レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	16	袋			SHD10003 00
仮水路工	1	式			単第0 -0011 表 Y1E011508 レベル3
暗渠排水管 Φ200	1	m			Y1E01090403レベル4
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm	1	m			SPK24040092 00
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径180mm以上200mm以下 削孔深さ50mm以上200mm未満	1	孔			単第0 -0013 表 SPK24040120 00
舗装	1	式			単第0 -0014 表 Y1E02 レベル1

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) RC-30 t=10cm	25	m2			Y1E02040401 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	25	m2			SPK24040232 00 単第0 -0015 表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度AS 20mm	25	m2			Y1E02040409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	25	m2			SPK24040241 00 単第0 -0016 表
防護柵工	1	式			Y1E0208 レベル2
防止柵工	1	式			Y1E020803 レベル3
転落(横断)防止柵 H1200 アンダーカバー仕様	81	m			Y1E02080305 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ルーバーフェンス TRF 1 型相当品 アンダーカバー仕様	81	m			F000000100 00
ルーバーフェンス 変化点部品	5	箇所			F000000200 00
ルーバーフェンス 設置	81	m			F000000300 00
削孔費	47	箇所			F000000400 00
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3
交通誘導警備員	6	人			Y1E02152101 レベル4
交通誘導警備員B	6	人			R0369 00
※※直接工事費※※ #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
自由勾配側溝 運搬 三原水道局資材仮置場から現場 荷積みから取り卸しまで	1	式			V000000100 00 単第0 -0017 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額……… 率………					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額……… 率………					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

頁0 -0011

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0001 表
1
m3 当り
標準単価: 2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0012

埋戻し
土砂
機械構成比：9.48%

SPK24040020
上記以外(小規模)
労務構成比：86.47%

材料構成比：4.05%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0002 表

1
標準単価：

m3 当り
3,871.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0013

埋戻し

SPK24040020

單第0 -0002 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48%

勞務構成比： 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,871.10000

[illegible]

施工単価表

自由勾配側溝
材料別途 1000≧重量

SDT00015

単第0 -0003 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシュラン 40～0mm	0.029	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.027	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1 1000≧重量 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40		
I=0.241 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.254 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1 18-8-40BB M=1 -		

施工単価表

自由勾配側溝

SDT00015

単第0 -0004 表

材料別途 1000<重量≤2000					
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシュラン 40～0mm	0.029	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.026	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=2 1000<重量≤2000 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40		
I=0.241 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.241 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1 18-8-40BB M=1 -		

施工単価表

頁0 -0016

蓋版

SDT00017

單第0 -0005 表

枚 当り

材料別途 40 ≥ 重量

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0006 表

1	m3	当り
---	----	----

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0007 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比:

27.45%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

673.26000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0019

鋪裝版切斷

SPK24040306

單第0 -0007 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比:	15.42%	勞務構成比:	57.13%	材料構成比:	27.45%	市場単価構成比:	0.00%
--------	--------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 673.26000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

舗装版破碎

SPK24040305

単第0 -0008 表

1

207.06000

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

207.06000

機械構成比: 13.49%

労務構成比: 80.49%

材料構成比: 6.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

207.06000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
＜賃＞後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1	アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り		B=1 D=1 G=1	障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)	

施工単価表

頁0 -0021

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0009 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

1

m3

当り

機械構成比: 41.69%

労務構成比: 43.88%

材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,991.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0 -0022

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比：18.57%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離3.0km以下(2.5km超)
労務構成比：72.35%

単第0 -0010 表
市場単価構成比：0.00%

1
標準単価：3,220.30000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=13 運搬距離3.0km以下(2.5km超)		

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0011 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型, 径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年), 令和5年改定基準適合品	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.278	日			単第0-0012 表
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=4 耐候性(短期)大型土のう(R5改定基準適合品)			B=1 土砂の計上なし		

施工単価表

頁0 -0024

機-28_バックホウ運転(賃料)

S9035

單第0 -0012 表

1 目 当り

クレーン付2.9t吊_山積0.8m3

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

暗渠排水管
据付 直管 200～400mm
機械構成比：0.00% 労務構成比：12.99% 材料構成比：87.01% 市場単価構成比：0.00%

SPK24040092
硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm

単第0 -0013 表
1 m 当り
標準単価：4,643.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	9.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径200(216×6.5)	87.01%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0405 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200～400mm G=1 -			B=1 直管 D=56 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0026

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK24040120

単第0 -0014 表

削孔径180mm以上200mm以下

穿孔深さ50mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.09%

労務構成比: 46.74%

材料構成比: 51.17%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,169.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 φ 25cm	1.07%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 φ 25cm		MTPC00093 MTPT00093
〈賃〉発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.63%		〈賃〉発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	26.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	7.31%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径204.0mm, 一般用 コンクリート削孔用	49.06%		ダイヤモンドビット 外径204.0mm, 一般用 コンクリート削孔用		TTPC00263 TTPT00263
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	1.72%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0027

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK24040120

单第0 -0014 表

削孔径180mm以上200mm以下

削孔深さ50mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.09%

勞務構成比：

46.74%

材料構成比：

51.17%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価：

8,169.20000[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.67%

RC-30

労務構成比: 15.69%

SPK24040232

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0015 表

1

標準単価:

m2

当り

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
〈賃〉タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0029

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.67%

RC-30

SPK24040232

単第0 -0015 表

1

m2

当り

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 30～0mm	78.02%		クラッシャラン 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0030

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0016 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当たり平均仕上厚50mm

1

2

m2

当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0031

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0016 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

2,852.90000

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.16%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=6 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0032

自由勾配側溝 運搬

V000000100

單第0 -0017 表

1

式 当り

三原水道局資材仮置場から現場

荷積みから取り卸しまで

[illegible]

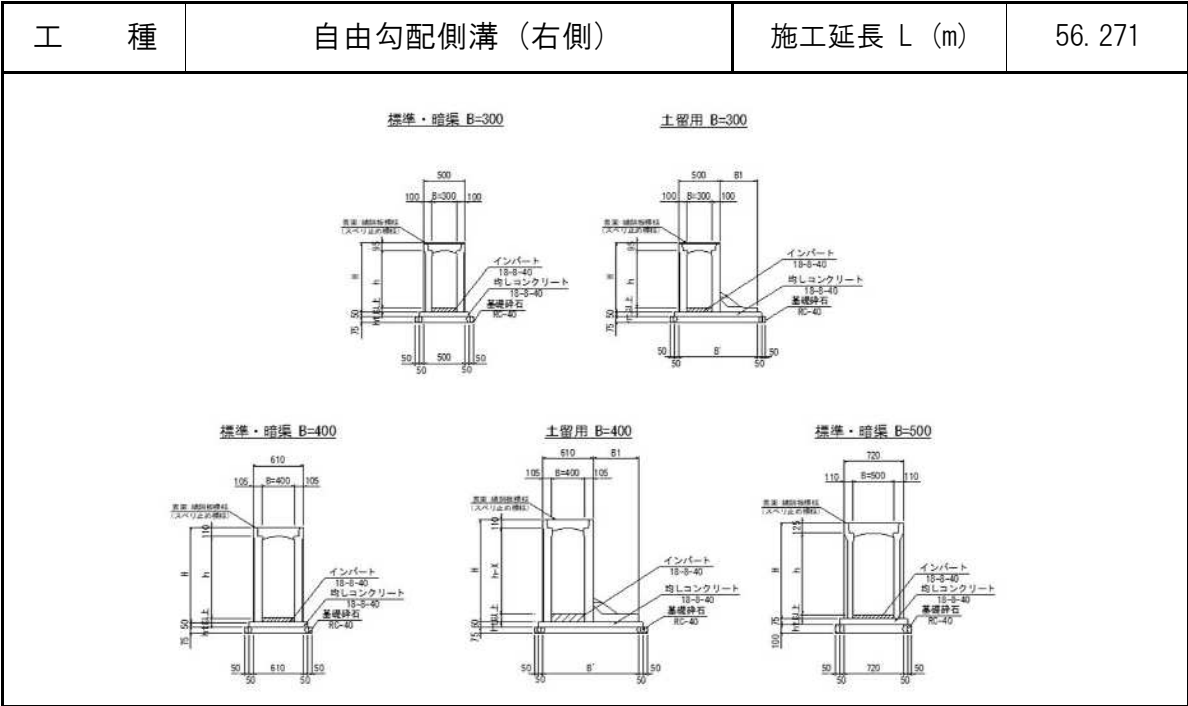
本町古浜線（4工区） 数 量 総 括 表						
工 種	種 別	細 目	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘 要
道路改良						
道路土工						
	残土処理工					
	残土	土 砂	m ³	0.4	0	
排水構造物工						
	作業土工					
	床 掘	土 砂	m ³	42.6	40	
	基面整正		m ²	58.3	60	
	埋 戻	種別（D）	m ³	21.9	20	
	側溝工					
	1号自由勾配側溝	B300	m	56.3	56	1000≧重量
						L=32m
						1000<重量≦2000
						L=24m
	グレーチング蓋	L = 1000	枚	10.0	10	
	コンクリート蓋	L = 500	枚	36.0	36	
構造物撤去工						
	構造物取壊し工					
	コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m ³	1.5	2	V=4t
	AS取壊し	t=5cm	m ²	25.0	25	
	As切断	t－ 5 cm	m	50.0	50	
	運搬処理工					
	殻運搬処理	コンクリート	m ³	1.5	2	
			t	3.5	4	
	AS殻処理		m ³	3.1	3	
			t	7.2	7	
仮設工						
	土留・仮締切工					
	土のう	大型土のう	袋	16.0	16	
	仮水路工					
	暗渠排水管	VUφ200	m	1.3	1	
	コンクリート削孔	φ200	孔	1.0	1	
	舗装復旧工					
	下層路盤	t=10cm	m ²	24.8	25	
	As舗装復旧	t－ 5 c m	m ²	24.8	25	駐車場

防護柵工						
	防止柵工					
	転落防止柵	構造物用	m	80.6	81	
		ルーバーフェンス	m	80.6	81	
		フェンス変化点部品	箇所	5.0	5	
		フェンス設置工	m	80.6	81	
		フェンスアンカー削孔	箇所	46.5	47	80.6/2+1+5
交通管理工						
	交通誘導員	交通誘導員B	人	6.0	6	
材料運搬費		自由勾配側溝運搬	式	1.0	1	

[illegible]

計第 表 PU1-B300-H300			延 長 調 書		
左 側			右 側		
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要
			N0. 5 付近		
				(0. 0)	
左側合計	0. 0		右側合計	0. 0	
左右合計	0. 0				

計第 表 1号自由勾配側溝			延 長 調 書		
左 側			右 側		
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要
BC. 1			N0. 1	13. 8	
			BC. 1	9. 7	
	(0. 0)		N0. 2	8. 8	
			N0. 3	17. 2	
				6. 8	
				(56. 3)	
左側合計	0. 0		右側合計	56. 3	
左右合計	56. 3				



自由勾配側溝・蓋版 数量

規 a	格 h	形 状	製 品 長 L (mm)	数 量 (本)	グレーチング蓋		コーナー用蓋 135°	コンクリート蓋 L = 500
					L = 500	L = 1000		
300	400	標準型	2000	2		1		2
300	400	暗渠型	930					
300	500	標準型	2000	2		1		2
300	600	標準型	2000	3		1		4
300	700	土留用	2000	3		1		4
300	800	土留用	2000	6		2		8
300	900	土留用	2000	6		2		8
300	1000	土留用	2000	5		1		8
300	1100	土留用	2000	1		1		
400	1100	土留用	2000					
400	1200	土留用	2000					
400	1300	土留用	1000					
400	1800	土留用	2000					
400	1900	土留用	2000					
合 計				28	0	10	0	36

材 料 計 算 書

NO. 2

基礎材：インバートコンクリート

規 a	格 h	インバート平均高さ		側溝の内幅	延 長	インバート量
		(h1 + h2) / 2 (m)		a / 1000 (m)	L (m)	(m3)
300	400	(0.127 + 0.051) / 2		0.300	4.006	0.107
300	500	(0.151 + 0.076) / 2		0.300	4.006	0.136
300	600	(0.176 + 0.062) / 2		0.300	6.009	0.215
300	700	(0.162 + 0.066) / 2		0.300	6.009	0.206
300	800	(0.166 + 0.058) / 2		0.300	8.045	0.270
300	900	(0.158 + 0.073) / 2		0.300	6.042	0.209
300	1000	(0.173 + 0.071) / 2		0.300	5.120	0.187
300	1000	(0.398 + 0.378) / 2		0.300	0.911	0.106
300	800	(0.178 + 0.091) / 2		0.300	4.039	0.163
300	900	(0.191 + 0.056) / 2		0.300	6.042	0.224
300	1000	(0.156 + 0.051) / 2		0.300	4.028	0.125
300	1100	(0.151 + 0.099) / 2		0.300	2.014	0.076
400	1100	(0.113 + 0.061) / 2		0.400		0.000
400	1200	(0.161 + 0.054) / 2		0.400		0.000
400	1300	(0.154 + 0.101) / 2		0.400		0.000
400	1800	(0.650 + 0.637) / 2		0.400		0.000
400	1800	(0.387 + 0.292) / 2		0.400		0.000
400	1900	(0.392 + 0.150) / 2		0.400		0.000
		(+) / 2				
合 計					56.271	2.02

基礎材：基礎碎石

標準 ・ 暗渠 B= 300	B = 0.700 × L =	14.021	・ ・ ・	9.815
土留 B= 300 h= 700	B = 1.200 × L =	6.009	・ ・ ・	7.211
土留 B= 300 h= 800	B = 1.250 × L =	12.084	・ ・ ・	15.105
土留 B= 300 h= 900	B = 1.300 × L =	12.084	・ ・ ・	15.709
土留 B= 300 h= 1000	B = 1.350 × L =	10.059	・ ・ ・	13.580
土留 B= 300 h= 1100	B = 1.400 × L =	2.014	・ ・ ・	2.820
土留 B= 400 h= 1100	B = × L =		・ ・ ・	0.000
土留 B= 400 h= 1200	B = × L =		・ ・ ・	0.000
土留 B= 400 h= 1300	B = × L =		・ ・ ・	0.000
土留 B= 400 h= 1800	B = × L =		・ ・ ・	0.000
土留 B= 400 h= 1900	B = × L =		・ ・ ・	0.000
間詰コン3	B = × L =		・ ・ ・	0.000
合 計				64.24 m ²

基礎材：基礎コンクリート

標準 ・ 暗渠 B= 300	B = 0.600 × t =	0.050 × L =	14.021	・ ・ ・	0.421
土留 B= 300 h= 700	B = 1.100 × t =	0.050 × L =	6.009	・ ・ ・	0.330
土留 B= 300 h= 800	B = 1.150 × t =	0.050 × L =	12.084	・ ・ ・	0.695
土留 B= 300 h= 900	B = 1.200 × t =	0.050 × L =	12.084	・ ・ ・	0.725
土留 B= 300 h= 1000	B = 1.250 × t =	0.050 × L =	10.059	・ ・ ・	0.629
土留 B= 300 h= 1100	B = 1.300 × t =	0.050 × L =	2.014	・ ・ ・	0.131
土留 B= 400 h= 1100	B = × t =	0.060 × L =		・ ・ ・	0.000
土留 B= 400 h= 1200	B = × t =	0.060 × L =		・ ・ ・	0.000
土留 B= 400 h= 1300	B = × t =	0.060 × L =		・ ・ ・	0.000
土留 B= 400 h= 1800	B = × t =	0.060 × L =		・ ・ ・	0.000
土留 B= 400 h= 1900	B = × t =	0.060 × L =		・ ・ ・	0.000
間詰コン3	B = × t =	0.060 × L =		・ ・ ・	0.000
合 計				2.93	m ³

基礎材：基礎コンクリート型枠

t = 0.050 × L = 56.271 × 2

t = 0.060 × L = 0.000 × 2

...

...

5.627

0.000

合 計	5.63	m ²
-----	------	----------------

間詰コンクリート

間詰コン3

0.61×0.15×2.11

...

合 計

0.00

m²

間詰コンクリート型枠

間詰コン3

0.61×2.11+0.4×2.0

...

合 計

0.00

m²

1000≥重量 延長L= 32.11 m

基礎碎石 2.410 m3

基礎コン・インパ[°]ート 2.543 m3

10m当たり

0.241 m3

0.254 m3

1000<重量≤2000 延長L= 24.16 m

基礎碎石 2.408 m3

基礎コン・インパ[°]ート 2.412 m3

10m当たり

0.241 m3

0.241 m3

道路改良

構造物撤去工

数量集計表

[illegible]

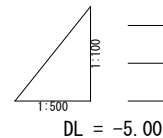
計 第 表 構造物取壊工 計 算 書									
測 点	コンクリート構造物取壊し				As舗装取壊し				
	距 離	C(Co)	平 均	立 積	距 離	C(St)	平 均	平 積	
		0.0				0.5			
NO. 1		0.3			20.0	0.5	0.50	10.0	
BC. 1		0.3			20.0	0.5	0.50	10.0	
NO. 2	2.0	1.0	0.65	1.3	10.0	0.5	0.50	5.0	
NO. 3		0.1							
SP. 1	2.0	0.1	0.10	0.2					
NO. 4		0.4							
NO. 5		0.0							
EC. 1									
小 計				1.5	50.0			25.0	

計 第 表 構造物取壊工 計 算 書									
測 点	コンクリート構造物取壊し				ブロック積取壊し				
	距 離		平 均	立 積	距 離		平 均	平 積	
NO. 6付近ボックス									
		1.6				5.1			
①		1.6				5.1			
		1.6							
		2.4				2.1			
②		2.4				2.1			
		2.0							
③		2.0				2.5			
		2.0				2.5			
		2.0							
④		2.0							
		1.5							
小 計				0.0				0.0	
合 計				1.5				25.0	

計第 表			延長調書		
左 側			右 側		
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要
N0. 1+17. 0 ～ N0. 5+6. 0	80. 6		N0. 4+16. 0 ～ N0. 5+0. 0		
N0. 6+10. 0 付近			N0. 5 付近		
N0. 6+10. 0 付近			N0. 5+2. 0 付近		
			N0. 5+5. 0 ～ N0. 5+15. 0		
			N0. 5+17. 0 ～ N0. 6+10. 0		
左側合計	80. 6		右側合計	0. 0	
左右合計	80. 6				

計第 表			延長調書		
左 側			右 側		
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要
N0. 0+14. 0 ～ N0. 1+17. 0			N0. 1 ～ N0. 4+16. 0		
左側合計	0. 0		右側合計	0. 0	
左右合計	0. 0				

KBM. 2 H=3. 512



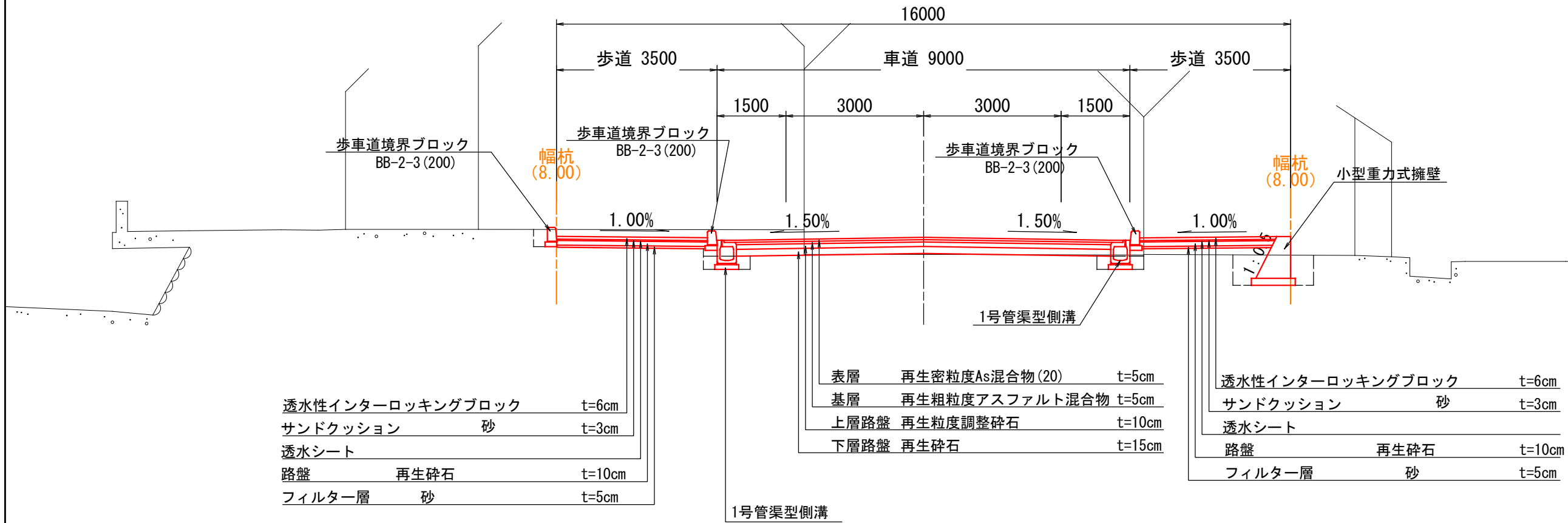
図面番号	2 / 9	縮 尺	1:50
工 種	道 路 改 良		
種 別	標準横断図	番 号	1 / 1
路 線 名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三 原 市			

標準横断図

直線部
(N0.7付近)

道路規格と舗装構成

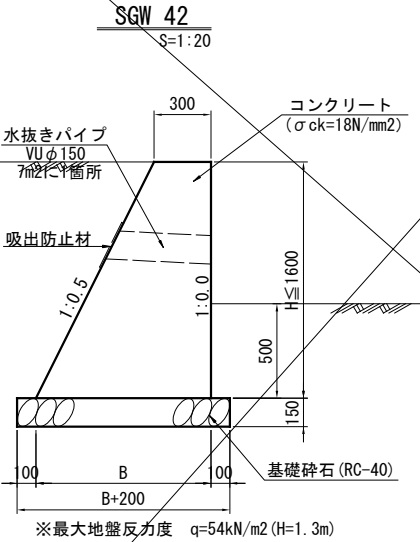
道 路 規 格	第 4 種 第 2 級		
設計速度	V = 40 km/h		
標準幅員構成	W = 16.00 m		
直線部の横断勾配	1.50 %		
最大片勾配	6.00 %		
交通の区分	N5 (250≦T<1,000)		
設計 C B R	12 %以上		
目標とする値	TA = 17		
舗 装 構 成	舗装厚	等価換算係数	T A 値
表層工(再生密粒度As)	5 cm	1.00	5.00
基層工(再生粗粒度As)	5 cm	1.00	5.00
上層路盤工(再生粒調整碎石)	10 cm	0.35	3.50
下層路盤工(再生切込碎石)	15 cm	0.25	3.75
計	35 cm		17.25



※視覚障害者誘導用ブロックは、障害物から60cm程度離して設置すること。

図面番号	3 / 9	縮 尺	図 示
工 種	道 路 改 良		
種 別	構 造 図	番 号	1 / 2
路 線 名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三 原 市			

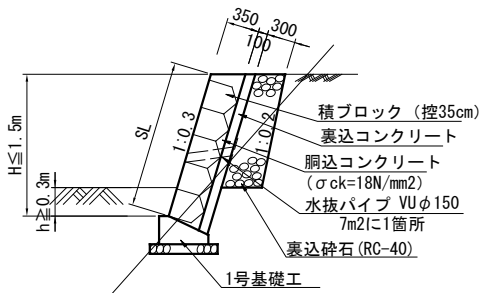
設計条件 (重力式擁壁共通)		
種 別	記号	数 値
載荷重	q	3.5kN/m ²
裏込め土の種類	C	C2 (砂質土)
滑動摩擦係数	μ	0.6



材 料 表 1m当り		
種 別	単位	算 式
B	m	0.30+H×0.5
コンクリート	m ³	1/2×(0.30+B)×H
型 枠	m ²	H×(1+1.1180)
基礎材	m ³	B+0.20

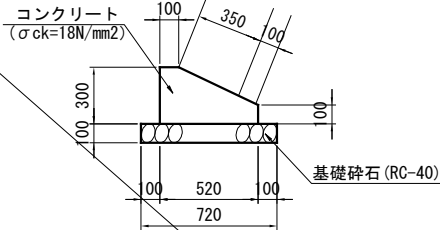
1号ブロック積擁壁

(道路・盛土) S=1:40



1号基礎工

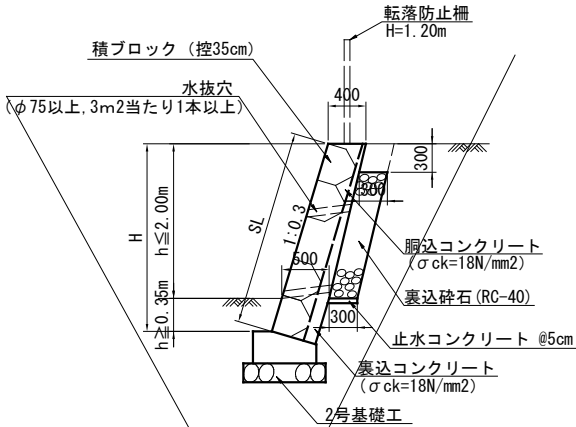
S=1:20



数 量 表 10m当り		
種 別	規 格	単 位
コンクリート	18N/mm ²	m ³
型 枠		m ²
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²

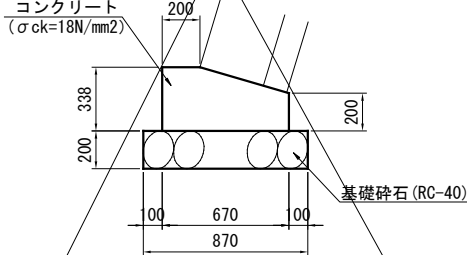
2号ブロック積擁壁

(宅地部) S=1:40



2号基礎工

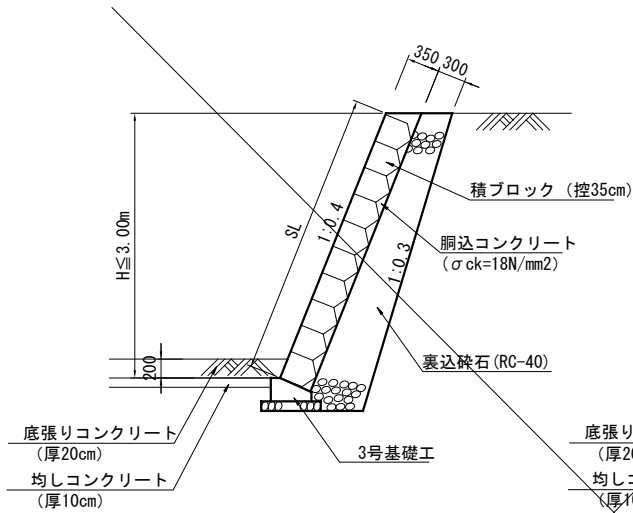
S=1:20



数 量 表 10m当り		
種 別	規 格	単 位
コンクリート	18N/mm ²	m ³
型 枠		m ²
基礎砕石	RC-40, t=200	m ²

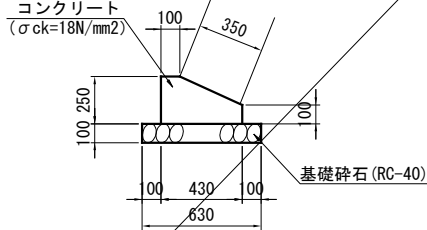
3号ブロック積擁壁

(河川護岸) S=1:40



3号基礎工

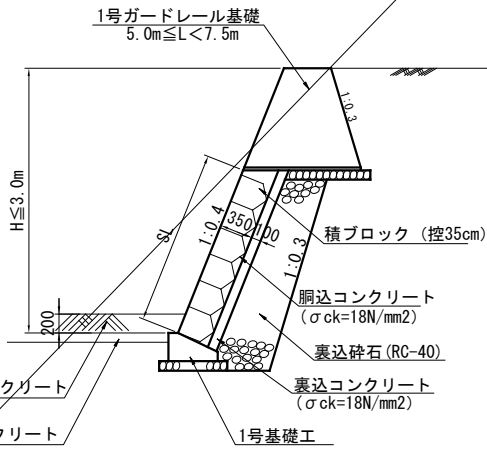
S=1:20



数 量 表 10m当り		
種 別	規 格	単 位
コンクリート	σck=18 N/mm ²	m ³
型 枠		m ²
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²

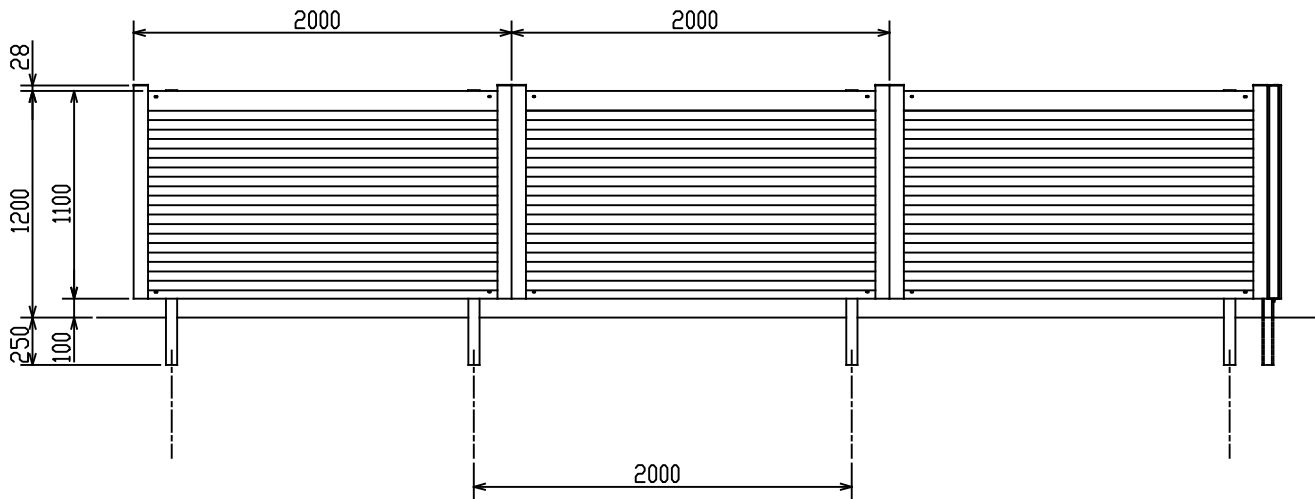
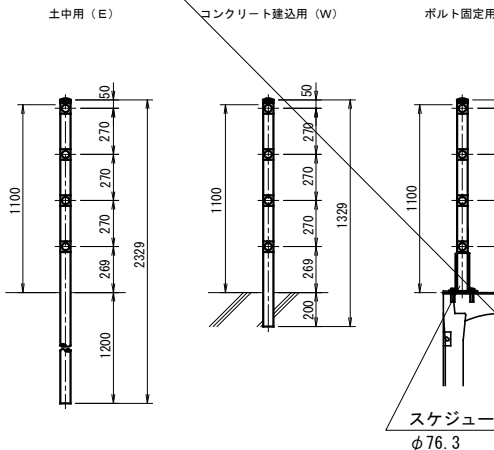
4号ブロック積擁壁

(兼用護岸) S=1:40



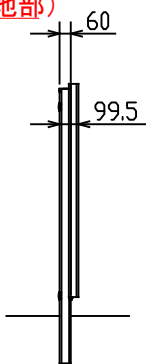
転落防止柵

(H=110cm) S=1:20



転落防止柵 (宅地部)

図示



設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に
依る。

- 備考
- 材質等
・アルミ押出型材
・ステンレスカラー
・アンダーカバー設置
・傾斜地対応が必要

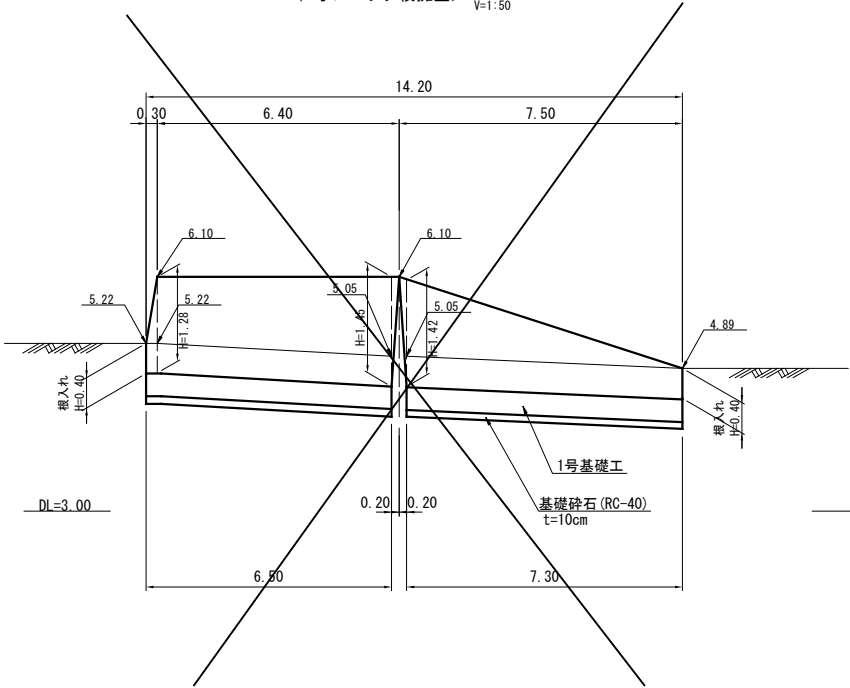
立面図 1/20 (40)

側断面図 1/20 (40)

図面番号	4 / 9	縮 尺	図 示
工 種	道 路 改 良		
種 別	擁壁展開図	番 号	2 / 2
路 線 名	本町古浜線 （4工区）		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三 原 市			

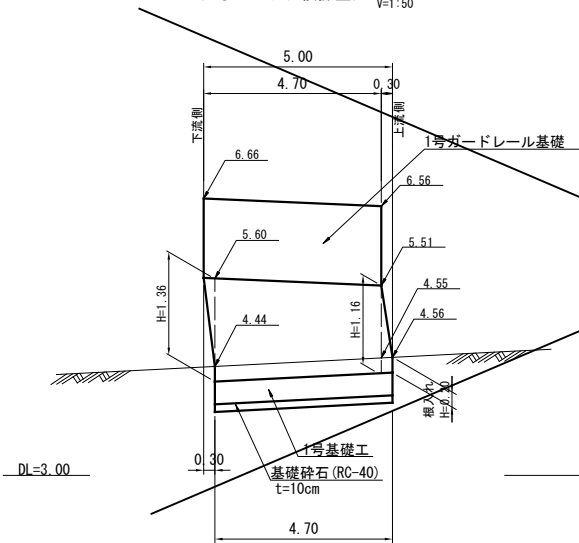
NO. 5付近右側

(1号ブロック積擁壁) H=1:100
V=1:50



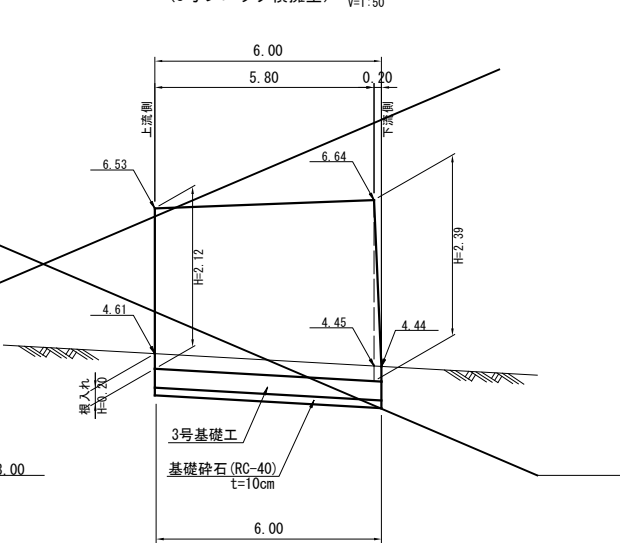
BOX上流右岸側

(4号ブロック積擁壁) H=1:100
V=1:50



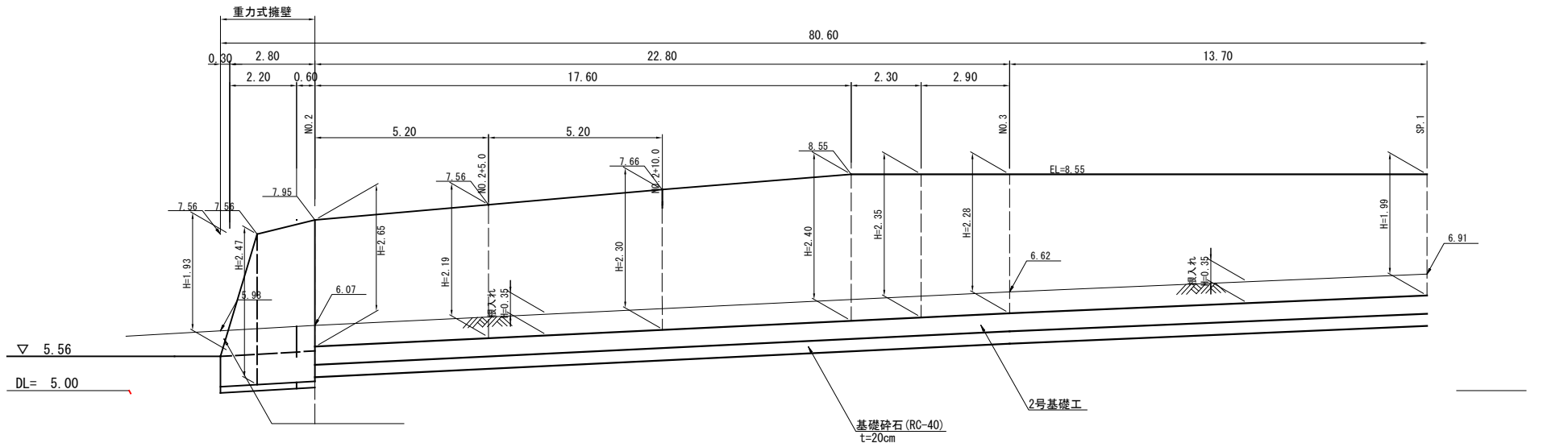
BOX上流左岸側

(3号ブロック積擁壁) H=1:100
V=1:50

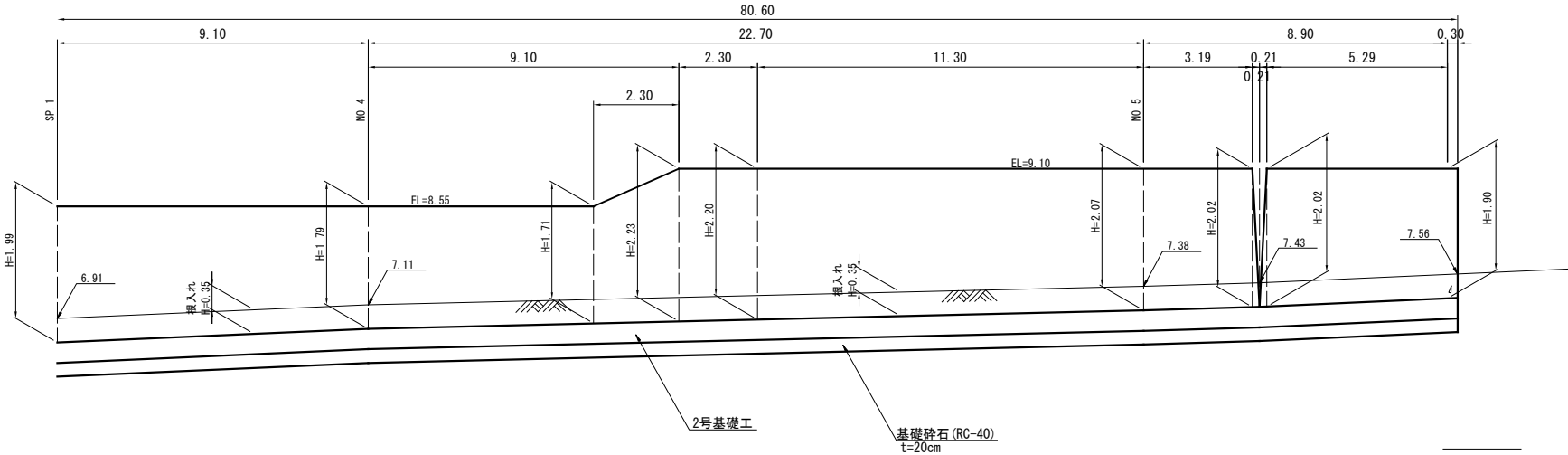


NO. 2~NO. 5付近左側

(2号ブロック積擁壁) H=1:100
V=1:50

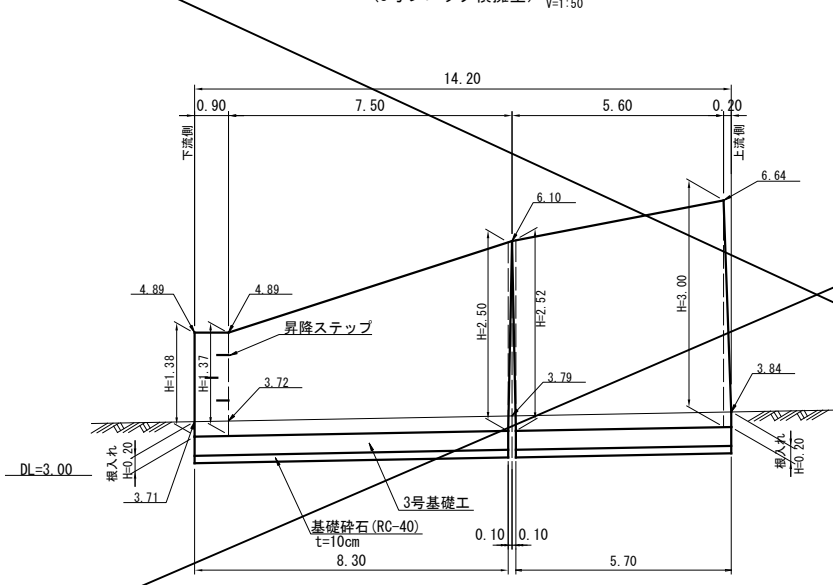


DL= 5.00



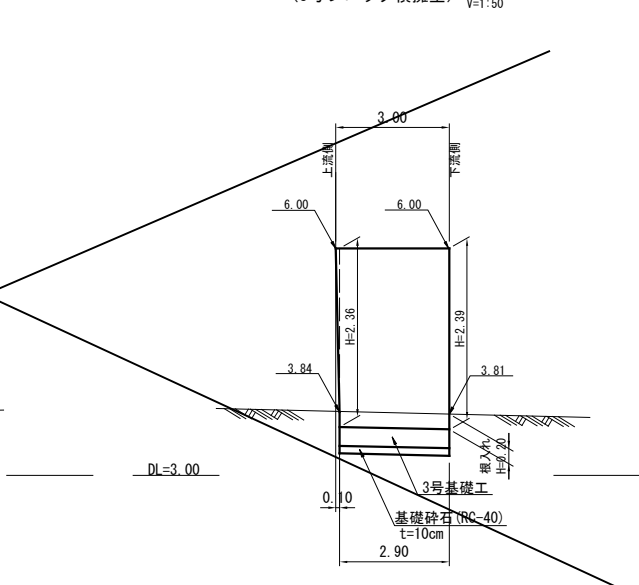
BOX下流右岸側

(3号ブロック積擁壁) H=1:100
V=1:50



BOX下流左岸側

(3号ブロック積擁壁) H=1:100
V=1:50



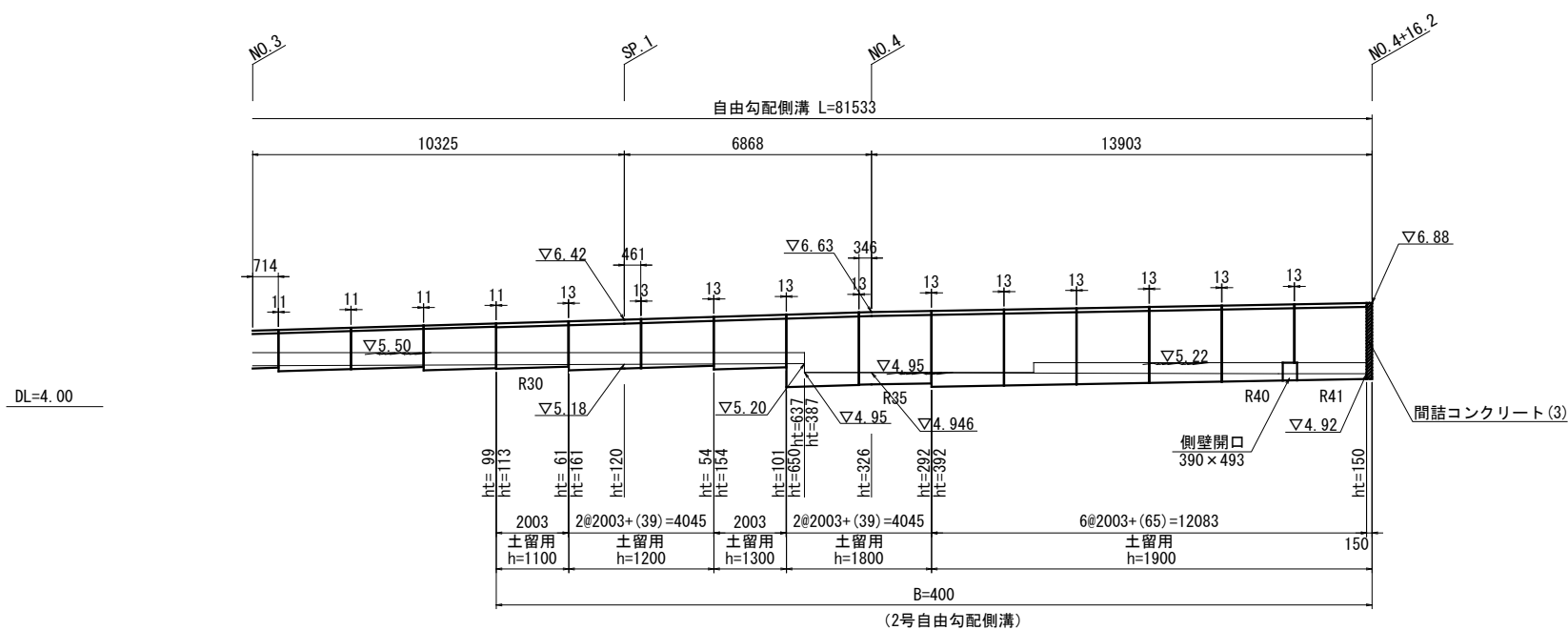
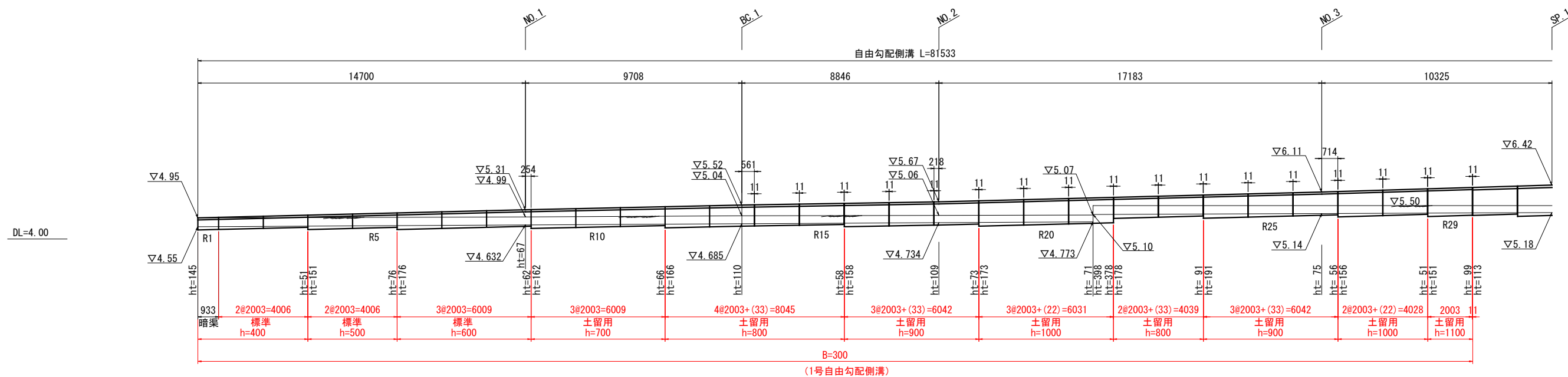
図面番号	6 / 9	縮 尺	図 示
工 種	道 路 改 良		
種 別	自由勾配側溝詳細図	番号	2 / 3
路 線 名 河 川	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三 原 市			

自由勾配側溝 割付図 (右 工 区)

展開図 S=1:100

注意事項

- ・据付け1製品当り、施工時の伸びを3mm見込む。
- ・ht はインパクト高さを表す。
- ・目地開き部はモルタル等で間詰めを行うこととする。
- ・()内数値は目地開き量合計値を表す。



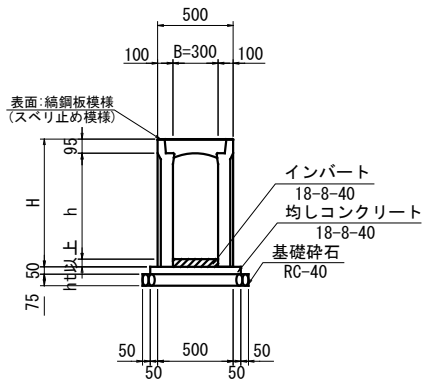
図面番号	7 / 9	縮 尺	図 示
工 種	道 路 改 良		
種 別	自由勾配側溝詳細図	番 号	3 / 3
路 線 名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三 原 市			

自由勾配側溝 一般図

標準断面図 S=1:25

標準・暗渠 B=300

(1号自由勾配側溝)

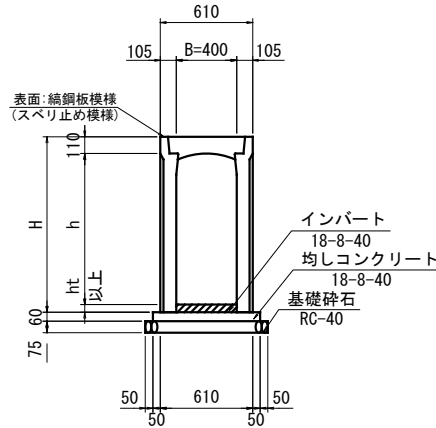


※h=400～h=700はht=50以上

寸法表 B=300	
h	H
400	545
500	645
600	745
700	845

標準・暗渠 B=400

(2号自由勾配側溝)

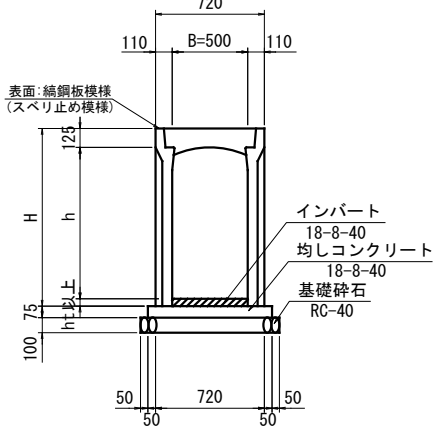


※h=500～h=800はht=50以上

寸法表 B=400	
h	H
500	660
600	760
700	860
800	960

標準・暗渠 B=500

(3号自由勾配側溝)

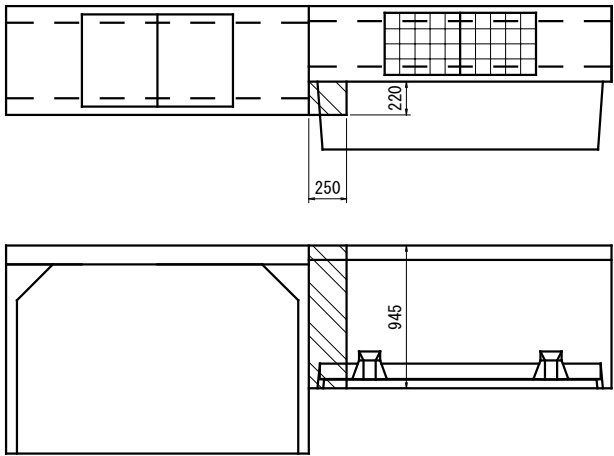


※h=900～h=1200はht=50以上

寸法表 B=500	
h	H
900	1075
1000	1175
1100	1275
1200	1375

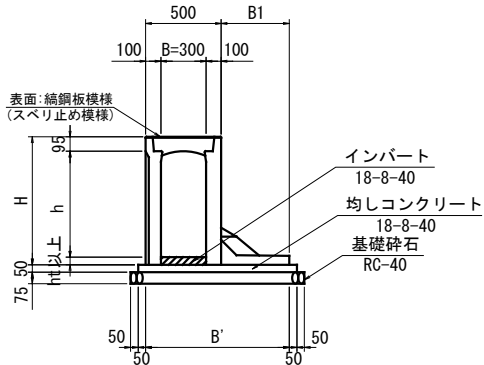
間詰コンクリート 詳細図 S=1:25

間詰コンクリート (1)



土留用 B=300

(1号自由勾配側溝)

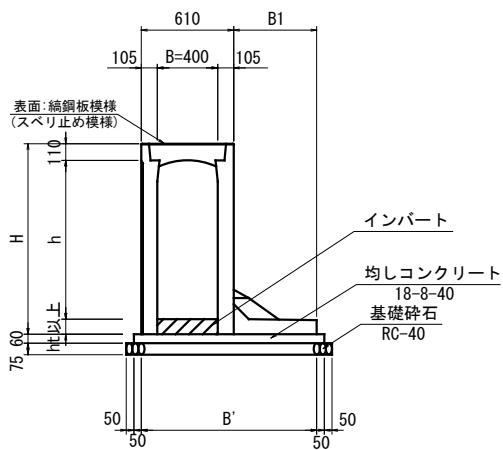


※h=700～h=1100はht=50以上

寸法表 B=300			
h	H	B1	B'
700	845	400	900
800	945	450	950
900	1045	450	950
1000	1145	500	1000
1100	1245	550	1050

土留用 B=400

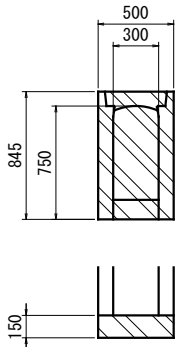
(2号自由勾配側溝)



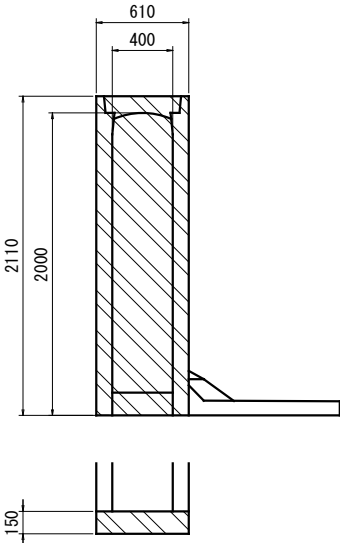
※h=1100～h=1300はht=50以上, h=1800、h=1900はht=100以上

寸法表 B=400			
h	H	B1	B'
1100	1260	500	1110
1200	1360	550	1160
1300	1460	550	1160
1800	2010	800	1410
1900	2110	1000	1610

間詰コンクリート (2)



間詰コンクリート (3)



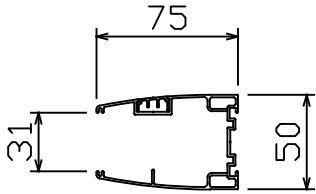
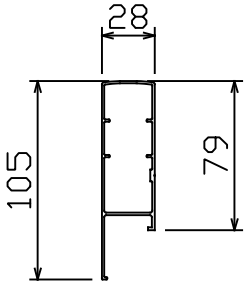
図面番号	8 / 9	縮 尺	図 示	
工 種	道 路 改 良			
種 別	転落防止柵	参考図	番 号	1 / 2
路 線 名	本町古浜線 (4工区)			
工事箇所	三原市本町一丁目地内			
三 原 市				

据付図 (S=1/20)

主要部材断面図

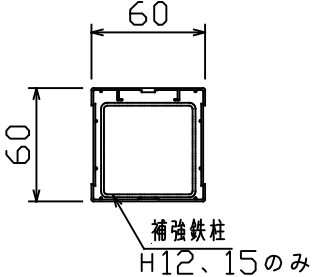
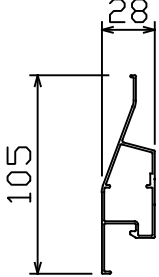
① 上胴縁 (S=1/4)

④ 縦 棧 (S=1/4)

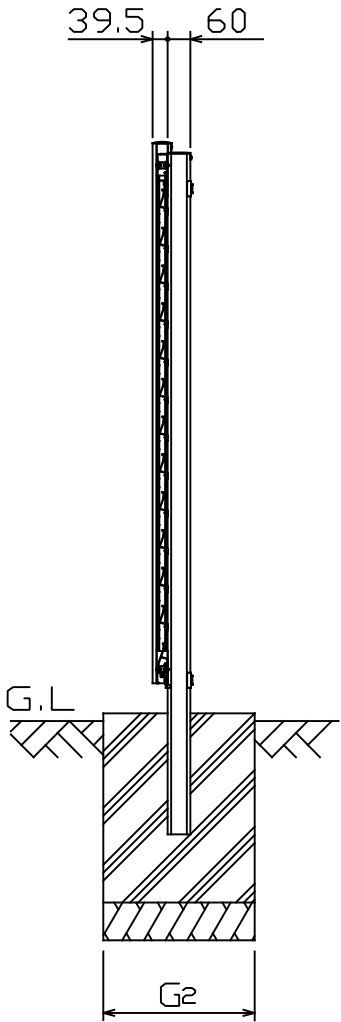
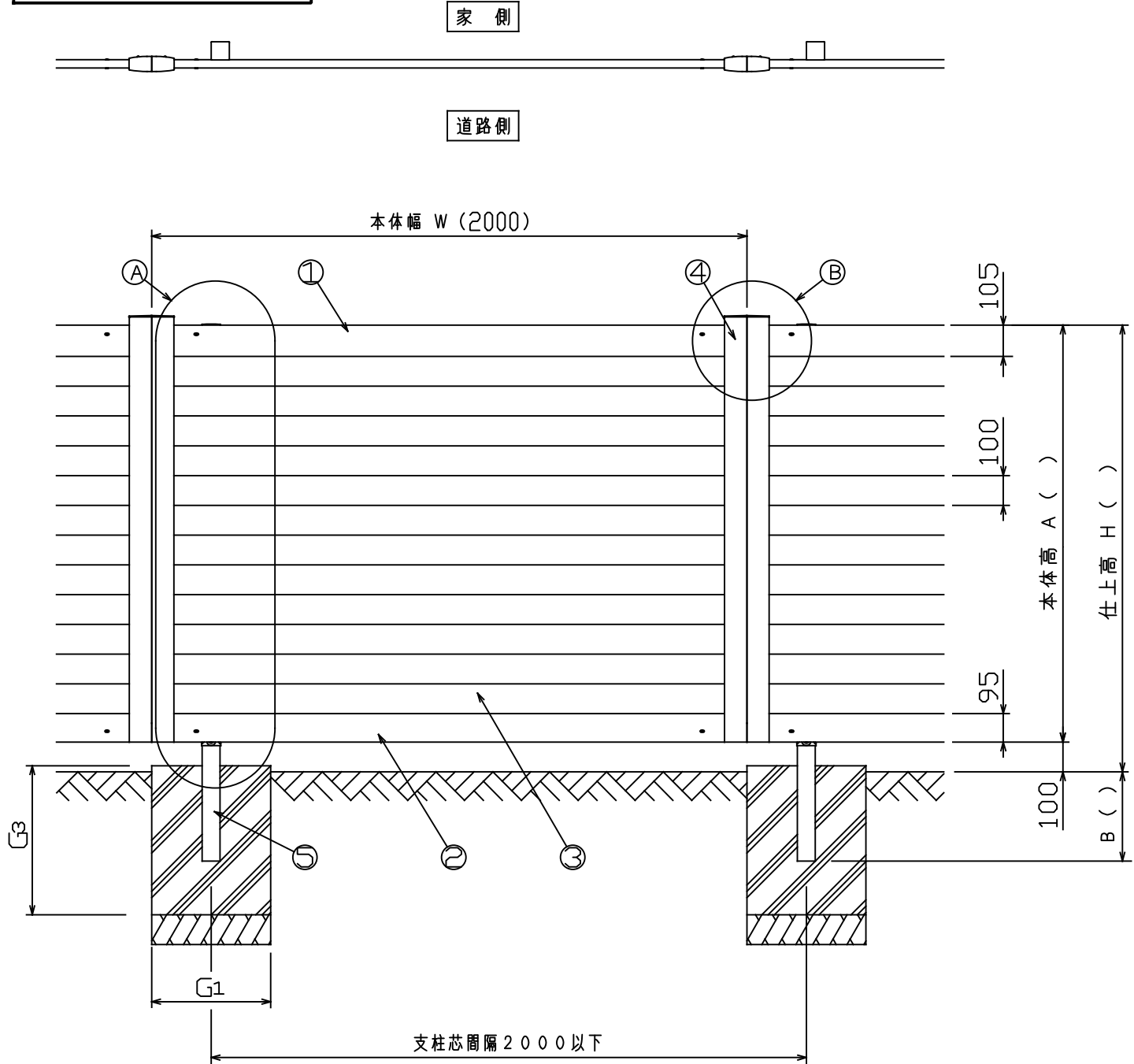
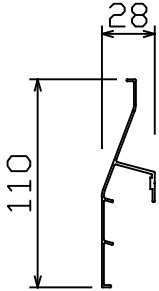
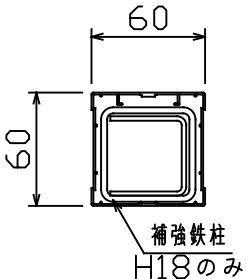


② 下部ルーバー材 (S=1/4)

⑤ 自由支柱 (S=1/4)



③ ルーバー材 (S=1/4)

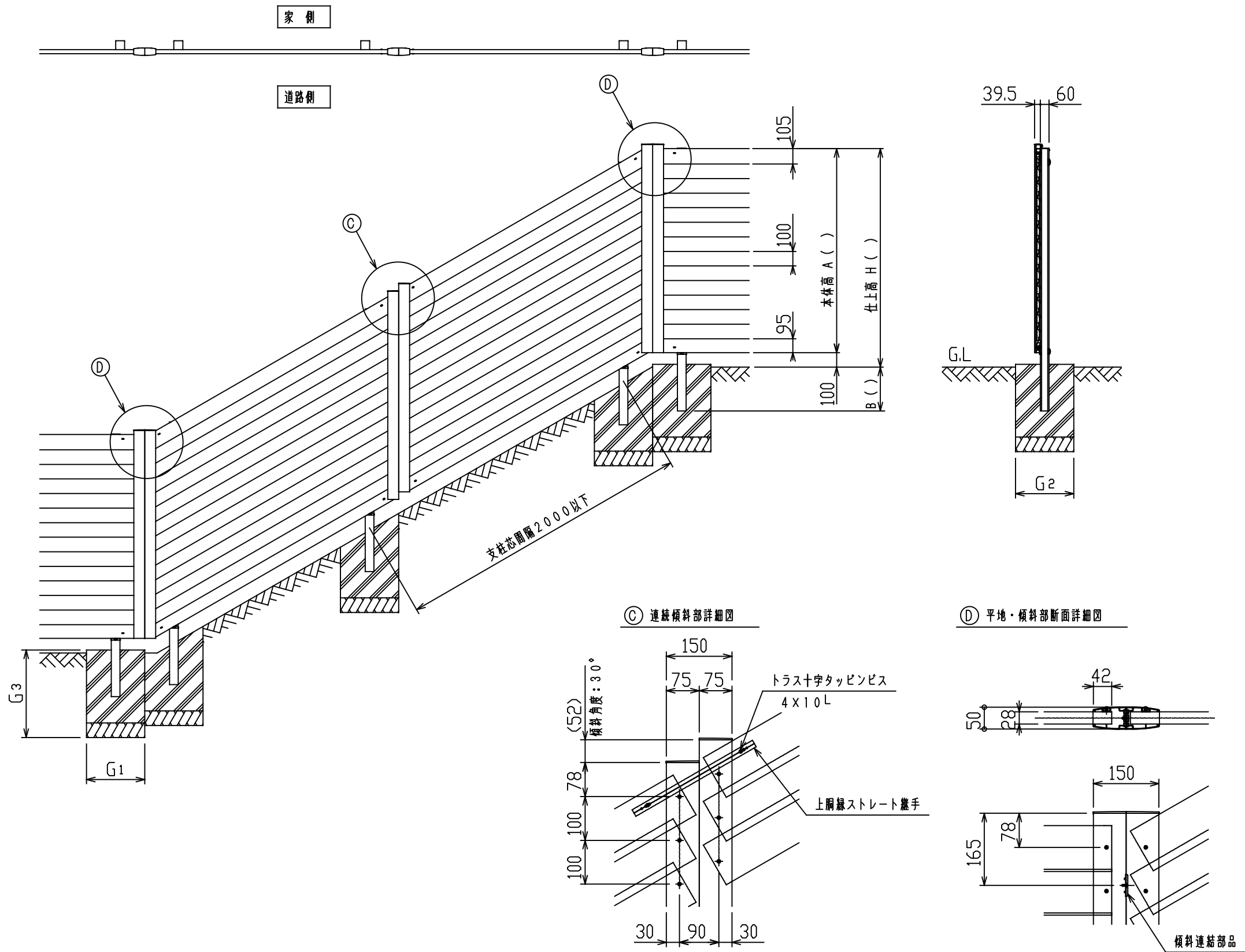


型 式 コード	本体幅 W mm	仕上高 H mm	本体高 A mm	埋込み B mm	独立基礎の場合 (参考)		
					G ₁ mm	G ₂ mm	G ₃ mm
TRF1-1020	2,000	1,000	900	250	350以上	350以上	500以上
TRF1-1220	2,000	1,200	1,100	250	350以上	350以上	500以上
TRF1-1520	2,000	1,500	1,400	300	400以上	400以上	600以上
TRF1-1820	2,000	1,800	1,700	300	450以上	450以上	600以上

⑤ 自由支柱	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜
④ 縦 棧	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜
③ ルーバー材	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜
② 下部ルーバー材	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜
① 上 胴 縁	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜
主 要 部 材	仕 様 (材 質・塗 装)
型 式 コード	TRF1-1220
商 品 名	TRF1型 (自由支柱 据付図・部材図)

図面番号	9 / 9	縮 尺	図 示
工 種	道 路 改 良		
種 別	転落防止柵 参考図	番号	2 / 2
路 線 名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三 原 市			

据付図 (S=1/30)



型式コード	本体幅W mm	仕上高H mm	本体高A mm	埋込みB mm	独立基礎の場合(参考)		
					G1 mm	G2 mm	G3 mm
TRF1-1020	2,000	1,000	900	250	350 以上	350 以上	500 以上
TRF1-1220	2,000	1,200	1,100	250	350 以上	350 以上	500 以上
TRF1-1520	2,000	1,500	1,400	300	400 以上	400 以上	600 以上
TRF1-1820	2,000	1,800	1,700	300	450 以上	450 以上	600 以上

型式コード	TRF1- 1220
商 品 名	TRF1型(自由支柱仕様 傾斜)

位置図

